

においに関すること

問い	朝や長時間使わなかった後に感じる(金気(かなげ)、樹脂臭など)
説明	<p>金気(かなげ)や樹脂臭は、夜など水道水が水道管内に留まっている時間が長いときに、管の材質が持っているにおいが水に溶けたものと考えられます。また、朝は人が一番においを感じやすいといわれており、昼間や夜に比べ消毒(塩素)のにおいなどを感じやすいことも理由のひとつと考えられます。</p> <p>気になる場合や長時間水道水を使用しなかったときは、使用前にしばらく水を流すか、掃除などの雑用水として使用してからご利用ください。</p>

問い	塩素臭、カルキ臭
説明	<p>ご家庭に届ける水道水が細菌に汚染されないよう、一定の基準で塩素を入れることが義務付けられています。(水道法施行規則第17条第3項、給水栓で遊離塩素1リットル当り0.1mg以上)</p> <p>雨が降ったりすると水質が変わりますので、基準を満たすように、入れる塩素の量を調整しています。そのため、水質の変化によりカルキ臭や塩素臭が普段より強く感じるがありますが、24時間監視しておりますので安心してご利用ください。</p>

問い	油臭
説明	<p>給水管や給水装置の工事後に油臭がする場合、工事に使用した油などが管に付着し、においがついたものと考えられます。しばらく水を流してもとれない場合、工事をおこなった工事店に連絡してください。</p> <p>工事をおこなっていないのに油臭が出た場合、念のため使用を中止し、業務課給水係(23-7193)へ連絡をお願いします。</p>

問い	薬品、シンナー臭、甘い水
説明	<p>給水管、給水装置の工事で給水管をつなぐときに使用した接着剤のにおいと考えられます。においが取れるまでしばらく時間がかかりますので、はじめの水は少し流してから使用するか、掃除などの雑用水としてご利用ください。</p> <p>塗料やシンナーを水道管が埋まっている場所に捨てた場合、シンナーが塩化ビニル製の給水管に浸透して、においが付いたり、水道水が甘く感じたりすることがあります。</p> <p>給水管を交換したり、汚染された土壌を入れ換える必要がありますので、ご注意願います。</p>

問い	腐敗臭、泥臭、生臭い
説明	<p>給水管の破損が考えられます。指定工事店が業務課給水係(23-7193)へご相談下さい。</p> <p>3階以上の建物や、受水槽、高架水槽を使用している場合は、建物の管理人の方に連絡し、点検してもらってください。</p> <p>亜鉛メッキ鋼管を使用している場合、亜鉛が溶け出して泥臭や生臭いにおいがすることがあります。</p>
関連	「しばらく置いても白いままの水」「煮沸すると白くなる水」